

## 教育課程及び授業時数（実務経験授業チェック含む）

医療専門課程

## 視能訓練士科 1年制

指定規則に定めるカリキュラム		学則に定める授業科目	必修の別	形態	1年次		授業時間合計	単位数合計	実務経験授業		
教育内容	単位数				年間授業時間数	年間単位数					
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	4	心理学(発達・臨床)	必修	講義	30	2	30	2	○	
			人体の構造と機能	必修	講義	30	2	30	2	○	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	5	臨床関連医学	必修	講義	30	2	30	2	○	
			病理学(疾病学を含む)	必修	講義	30	2	30	2	○	
			医学概論	必修	講義	15	1	15	1	○	
	視覚機能の基礎と検査機器	8	視覚生理学	必修	講義	15	1	15	1	○	
			視器の解剖生理学	必修	講義	30	2	30	2	○	
			視能検査機器学	必修	講義	30	2	30	2	○	
			視覚生理学実習	必修	実習	30	1	30	1	○	
	保健医療福祉と視能障害のリハビリテーションの理念	3	公衆衛生学と関係法規	必修	講義	30	2	30	2	○	
			眼科リハビリテーション	必修	講義	30	2	30	2	○	
	<b>小計</b>	<b>20</b>					<b>330</b>	<b>21</b>	<b>330</b>	<b>21</b>	
	専門分野	基礎視能矯正学	10	視能矯正学	必修	講義	30	2	30	2	○
基礎視能矯正学				必修	講義	60	4	60	4	○	
生理光学				必修	講義	30	2	30	2	○	
視能矯正学実習				必修	実習	30	1	30	1	○	
眼科薬理学				必修	講義	15	1	15	1	○	
視能検査学		10	視能検査学実習	必修	実習	60	2	60	2	○	
			視能検査学Ⅰ	必修	講義	30	2	30	2	○	
			視能検査学Ⅱ	必修	講義	90	6	90	6	○	
視能障害学		6	神経眼科学	必修	講義	30	2	30	2	○	
			眼疾病学	必修	講義	30	2	30	2	○	
			生理光学実習	必修	実習	60	2	60	2	○	
視能訓練学		10	視能訓練学	必修	講義	30	2	30	2	○	
			視能学特論	必修	講義	90	6	90	6	○	
			視能訓練学実習	必修	実習	60	2	60	2	○	
臨地実習		11	実習前教育	必修	実習	45	1	45	1	○	
			臨地実習	必修	実習	450	10	450	10	○	
<b>小計</b>		<b>47</b>					<b>1140</b>	<b>47</b>	<b>1140</b>	<b>47</b>	
<b>合計</b>	<b>67</b>					<b>1470</b>	<b>68</b>	<b>1470</b>	<b>68</b>	<b>1470</b>	

・講義（演習含む）は15時間で1単位、実習は30時間で1単位とする。

・臨地実習は45時間で1単位とする。